

土小で語る

探究的な学びと

シンキングツールの活用

講師：鳴門教育大学 准教授 泰山 裕氏

令和5年度柏市教育委員会研究指定校
第5回 土小学校校内研究会

9.25 月

土小学校研究主題
「いかす学び」

13:25~16:00

～オーセンティックラーニングを通して～

学校での学びは将来の社会で必要とされる力をつけるために行います。これからの社会は答えの無い社会と言われ、自ら社会の中に課題を見つけ、それを解決し、よりよい生活に結びつけていくこと自体が仕事となると言われています。そのような力を育むため、土小学校では土地域を教材とした生活科や総合的な学習の時間の単元を創り、地域と共に協働する学び（ディスカバーストーリー）を進める一方、通常の教科指導も自ら課題を見出し主体的に取り組む探究型の学び（問いストーリー）への改善を進める中で、個別最適な学びとは何かを追い求めています。そこで、校内研究を全て公開し、参観者にも参画してもらいながら新たな学びづくりを進めていこうと考え、ご案内をいたします。

授業公開

6年生 総合的な学習の時間・図工・音楽
光と音のファンタジー

13:25~14:10

「～プロジェクトマップで地域に感謝を伝えよう～」
(シンキングツールを活用し、児童のアイデアを整理する)

本校主幹教諭 井上 昇

特別講演

シンキングツールを活用した探究的な学び

14:30~16:00

鳴門教育大学 准教授 泰山 裕氏



柏市立土小学校

電話番号：04-7172-4805

サイト：<https://kashiwa.ed.jp/tsuchi-e/>

会場：千葉県柏市増尾4-4-1

参加申し込みは、QRコードもしくは教頭までご連絡下さい。

